



倉吉市立小鴨小学校  
**閉校式**



令和6年3月22日(金) 午後2時  
倉吉市立小鴨小学校体育館

倉吉市

## 式次第

1. 開 式
2. 国歌斉唱
3. 市長式辞
4. 校旗返納
5. 学校長挨拶

6. 来賓挨拶

小鴨地区自治公民館協議会 会長 林 達夫 様

小鴨小学校PTA 会長 富田充信 様

7. 来賓紹介

8. 児童代表お別れの言葉

9. 校歌斉唱

10. 閉 式



## 本校の沿革概要

- 明治6年5月 村内の寺子屋、伊木氏(生田)、小林氏(岩倉)、楠本氏(石塚)をそのまま、  
生田小学校、岩倉小学校、石塚小学校と改称
- 8年11月 上の3小学校を合併し、新たに小鴨小学校創立(第4大学区鳥取県内第  
16中学校区、久米郡第118番小学校区、小鴨小学校)
- 11年 岩倉分校開設
- 19年 岩倉分校廃校、大宮分校創立、本校ならびに大宮分校に簡易科を設置
- 23年5月 大鴨小学校、本校から分離独立
- 33年4月 高等科を設け、小鴨尋常高等小学校と改称
- 大正13年 創立50周年記念
- 昭和16年4月 小鴨国民学校と改称
- 22年4月 小鴨小学校と改称・校歌制定(作詞 森本角蔵 作曲 保田 正)
- 50年11月 創立100周年記念
- 57年3月 校舎増築(9教室)竣工
- 61年3月 校庭拡張工事完成
- 62年4月 2階渡廊下完成
- 平成2年11月 創立115周年記念式
- 7年11月 創立120周年記念式
- 19年2月 小鴨小学校新校舎竣工・入校式
- 20年3月 小鴨小学校校舎及び屋内運動場竣工式
- 27年5月 創立140周年記念大運動会
- 10月 創立140周年記念学習発表会
- 11月 創立140周年記念式+140m鴨巻き寿司作り
- 令和2年2月 環境改善事業の全教室(図工室・多目的ホールを除く)エアコン設置工事  
完成
- 3年1月 夏場の熱中症対策として体育館に換気扇設置
- 8月 プールサイド改修工事完了
- 6年3月 倉吉市立小鴨小学校 閉校

校歌

森保松 本田厚 角本厚 蔵正志 作詞 作曲 編曲

- 1 小鴨の川の 水清く  
大神山の 峯高し  
清きは われらが 心なり  
高きは われらが 姿なり
- 2 平和の光 自治のかね  
自由の庭に 生気みつ  
平和は われらが 望みなり  
自治は われらが つとめなり
- 3 正しく強く ほがらかに  
学びのわざを はげまなん  
学ぶは われらが いのちなり  
はげむは われらが 力なり



ふるさとワイド

とっとり東部・中部

# 148年の歴史に幕

## 小鴨小で 閉校式 来月、新たな小鴨小へ

倉吉市

学校統合により本年度末で閉校する倉吉市の小鴨小

で22日、閉校式があり、148年の歴史に幕が下ろされた。同校は上小鴨小と統合し、4月から新たに「小鴨小」として開校する。

閉校式には、在校生や地域住民、PTA関係者ら約400人が出席。式で、広田一恭市長が統合に至った経緯などを説明し「慣れ親しんだものがなくなるのは寂しい。これから新たな学校として、歴史と伝統を築いてほしい」と式辞を述べた。

校旗を小椋博幸教育長へ返納した井上達也校長は学校の歴史を振り返り、「4月からは新たな小鴨小に生まれ変わる。一緒になる小鴨、上小鴨両地域の発展のシンボルとして、確かな歴史を刻んでいきたい」とあいさつした。

児童を代表し、5年生の

生田紬さん(11)が「思い出は大切な宝物。新しい学校では、6年生として仲間と力を合わせ、歴史をつくっていききたい」と別れの言葉を述べた。

最後に、児童らは「小鴨の川の水清く」などの詩が織り込まれた校歌を力強く歌い上げ、閉校する学校に別れを告げた。

同校は、1875(明治8)年に創立。これまで、約1万5千人の卒業生を送り出している。校舎と校名、校歌は受け継がれ、校章は新しくなる。(前田雅博)



小椋教育長に校旗を返納する井上校長(奥)